



Title	沖縄放棄請求権（4条1項）国内措置(新聞記事 外務省 外交史料館レファレンス番号：H222445)
Author(s)	-
Citation	平成22年度外交記録公開(4)No.1 公開日：平成23年2月18 日 外務省外交史料館管理番号：2011-0014 CD・DVD番 号：H22-014
Issue Date	
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/43684
Rights	外務省外交史料館所蔵資料

新聞記事

①

アメリカ局長
参事官
北米才一課長

各総局長
法規課長
新 新

(10-12-3)

昭和5年12月12日 東京 毎日

見通し暗い対米請求権補償

政府の態勢も未確立 内容複雑で扱いかねる

【東京12月11日通信】米政府は、日本に對する請求権補償の態勢が、現時点で未確立であると見做している。米政府の対米請求権補償委員会は、11日、米政府の対米請求権補償委員会の報告書を発表し、日本に對する請求権補償の態勢が、現時点で未確立であると見做している。報告書は、米政府の対米請求権補償委員会は、11日、米政府の対米請求権補償委員会の報告書を発表し、日本に對する請求権補償の態勢が、現時点で未確立であると見做している。報告書は、米政府の対米請求権補償委員会は、11日、米政府の対米請求権補償委員会の報告書を発表し、日本に對する請求権補償の態勢が、現時点で未確立であると見做している。

米政府の対米請求権補償委員会は、11日、米政府の対米請求権補償委員会の報告書を発表し、日本に對する請求権補償の態勢が、現時点で未確立であると見做している。報告書は、米政府の対米請求権補償委員会は、11日、米政府の対米請求権補償委員会の報告書を発表し、日本に對する請求権補償の態勢が、現時点で未確立であると見做している。

米政府の対米請求権補償委員会は、11日、米政府の対米請求権補償委員会の報告書を発表し、日本に對する請求権補償の態勢が、現時点で未確立であると見做している。報告書は、米政府の対米請求権補償委員会は、11日、米政府の対米請求権補償委員会の報告書を発表し、日本に對する請求権補償の態勢が、現時点で未確立であると見做している。

米政府の対米請求権補償委員会は、11日、米政府の対米請求権補償委員会の報告書を発表し、日本に對する請求権補償の態勢が、現時点で未確立であると見做している。報告書は、米政府の対米請求権補償委員会は、11日、米政府の対米請求権補償委員会の報告書を発表し、日本に對する請求権補償の態勢が、現時点で未確立であると見做している。

11月16日
新報
R

10-12-31

見通し暗い対米請求権補償

3/ 政府の態勢も未確立 内容複雑で扱いかねる

【東京】対米請求権補償問題もいよいよ対米交渉請求権の補償問題もいよいよ進展はなされてきた。昨年、今年の間でわけて補償協定案請求権補償推進委員会（委員長長尾昭雄）は政府関係者で合計百九十九回開会した。補償協定案の交渉も進められてきた。12月10日、第二次対米交渉請求権補償委員会が昨年行われたが、補償協定案の交渉も進められてきた。その後の交渉も進められてきた。その後の交渉も進められてきた。

昨年度は第二次の補償協定案は請求権補償推進委員会の三つの段階で行われたが、毎段階で米側との交渉がなされた。米側は補償協定案の内容も、請求権の請求権が認められて困難なものが多いと、事務レベルの交渉を希望する。米側は補償協定案の内容も、請求権の請求権が認められて困難なものが多いと、事務レベルの交渉を希望する。米側は補償協定案の内容も、請求権の請求権が認められて困難なものが多いと、事務レベルの交渉を希望する。

昨年実施した第二次の補償協定案は請求権補償推進委員会の三つの段階で行われたが、毎段階で米側との交渉がなされた。米側は補償協定案の内容も、請求権の請求権が認められて困難なものが多いと、事務レベルの交渉を希望する。米側は補償協定案の内容も、請求権の請求権が認められて困難なものが多いと、事務レベルの交渉を希望する。